

# こんなことします！(活動計画)

## ●研修会開催

10月の土曜日に、ボランティア・保護者を対象とした研修会を行います。子どもの特性と支援の方法を再確認し、場に合った支援の仕方習得する研修となります。

## ●第2回「そなたのアメリカ講義」

10月7日(月)、10時30分～11時30分に第2回目の「そなたのアメリカ講義」を開きます。内容は、「英語の勉強と英語を使いながらゲームをしよう」。ひまわりの子ども達はオンラインで参加します。

## ●ひまわり運動会

10月後半に、近隣の公園で「ひまわり運動会」を開催する計画です。子どもたちが紅白に分かれて、親子で徒競走や球技で競うなど、多くの参加者に楽しく思い出に残るイベントにしたいと考えています。

## ●ふれあいレストラン

月1回開店する「ひまわりふれあいレストラン」は、親子で調理して、みんなで会食する楽しいランチタイムです。

次回のメニューは「炊き込みご飯」「さんまの蒲焼き」「サラダ」などです。なお、ひまわりふれあいレストランは、フードバンクかながわの協力を得て実施しています。



ボランティアスクール  
「横浜みどりの学校ひまわり」



# ふれあい

学校だより 2024年10月号 No.67

こんな学校があってもいいかも  
(既存の教育にとられない学校)

ひまわりは、さつきが丘小学校の元校長が開設した全員が手弁当のボランティアスクール(私塾)です。「公立学校で苦戦する子どもたちを公立学校ではできない手法で支援する」「地域の子どもは地域で育てる」「金のかからない教育」などを掲げて、13年前に開設されました。

## 平等と公平

### — ある日の校長タイム —

校長 渡辺 正彦

ひまわりの子ども達は、知的能力や感性が非常に高く、IQ(知能指数)が平均よりはるかに高い子どもも多数存在します。一方で知的能力や感性の高さゆえに学校教育に上手く適合できない場合もあります。学校の教育に不応答な子ども達に学校教育と同じ手法で教育をしても結果は歴然です。そこで、ひまわりでは学校教育と目標を同じにしながらもその手法を工夫して斬新な教育をしております。その一つが毎日の日課になっている「校長タイム」です。「校長タイム」では、一つの課題を全員で共有し解決を図る手法がとられており、SST(社会生活のスキルの向上訓練)を兼ねております。これまでには、野良猫の観察から野良猫の気持ちを推測する「野良猫教育」や演歌歌手の三波春夫の「チャンチキおけさ」の歌詞を読解する「懐メロ教育」など学校教育では想像も付かぬような破天荒とも思える手法での教育をしてみいました。



その日の校長タイムのテーマは「平等」と「公平」の違いを考えることでした。このテーマに決めた理由は、テレビゲームのやり方をめぐり、子ども達が「平等にやろう」、「そのやり方は公平ではない」などと日常的に使っている言葉に着目したからです。この日の校長タイムの学習から子ども達は、普段何気なく使っている「平等」と「公平」について明確な区別ができるようになりました。「平等」とは与えられたりんごを性別や年齢などに関係なく等分に分けることであり、「公平」とは、年齢や体調などを考慮してりんごの分け方をだれもが納得するように分けること、などの意見がでました。この学習から子ども達は、日常生活の中での「平等」と「公平」の使い分けができるようになりました。憲法で謳われた平等の原則の下にあって、個性や障害などを考慮し、誰もが活躍できる「公平なひまわり生活」の実現に向けての一步を踏み出しました。

## ボランティアの先生を紹介します

VOL  
25

### S・怜亜先生

きれいに染めた髪の毛が良く似合う怜亜さんは、女子高校生です。「悩める子ども達の相談相手になりたい」がボランティアの志望動機だそうです。趣味は音楽鑑賞(主にロック)の他にバイオリン教師のお母さんの影響を受けてか、ピアノやギターの演奏です。将来の夢は作曲家だそうです。高校生としてしっかりと自分の目標を持つことのできる素晴らしいお嬢さんです。

音楽大好きや絶対音感の子ども達のいるひまわりでは貴重な「お姉さん先生」です。得意な英語を通して子ども達との心の触れ合いがさらに期待されます。がんばれ高校生先生!

### ひまわりの 各コースと 現況

- 通学制 開校日：月・水・金・土 / 10時～14時30分(ひまわり学園 9:00～12:10)  
生徒数：(約)60名 / ボランティア：(約)20名  
時程：9時開門(学習)、12時10分昼食(食後レク)、12時55分(校長タイム)、1時20分(フィールドタイム)、2時半(帰りの会)(下校)
- 通信制 ゲームから教科学習までひまわり目線の指導  
指導時間と内容は、本人と相談の上で行います。

### ボランティア募集

内容：子どもの見守り、学校事務など  
条件：農業など多様なボランティアを募集中です。

\*ご質問・見学・ボランティアご希望の方は、  
渡辺(090-9201-3992)までお気軽にお問い合わせください。最新情報はホームページ  
<http://himawari-school.jp/>  
とFacebookにてアップデートしています。

# こんなことしました! (活動報告)

## ひまわりバザー

9月21日(土)、ひまわりバザーをひまわり校舎前で8年ぶりに単独で行いました。

地域の回覧板やポスターを掲示するなどして地域や保護者より献品をいただき開催することができました。この日も猛暑日でしたが、保護者とひまわりボランティアの交流を図りながらイベントを行いました。子どもたちは、クレーンゲームコーナーを担当し、しっかりとお客様の対応をしてくれました。



子ども達もお手伝い



子どもと大人で協力して品物を並べました



作品展の準備中



人気のクレーンゲームコーナー



卒業生のYUMAさんの【Colorful Art】作品展も同時に開催しました。絵を描くことが大好きな青年です。初めての体験でとても緊張しつつも充実感を味わっていたようです。

## そうたのアメリカ講義

9月23日(月)、10時30分から11時30分(日本時間)に第1回オンライン交流をしました。現在アメリカに留学している現役高校生のオンライン講義です。ボランティアをしようと思ったきっかけは、「勉強への嫌悪感をなくす、海外への興味から将来への道を広げる可能性の一つとして国際理解を兼ねて留学生の生活、リアルな話、英語での会話などを含む交流をしたいからでした。初めての経験で至らない点もありましたが、次回に繋げていきたいと思います。」定期的にひまわり子ども達と交流を行います。



### 第1回を参加しての感想

アメリカの学校の写真を見せてくれたり、雰囲気話を話してくれたり、苦労した事やこの先日本の高校・大学へ挑戦したい事など興味深い話を聞くことができました。またゲームの話も面白かったです。

## 火・木開校委員会

今月は、9月24日(火)に開校しました。この日は、子どもが多く、楽しく過ごすことができました。子ども達の提案で、保護者が付き添い近くのスーパーへ買い物に行きました。自主開校日は、子ども達の自主性に任せていつもと違うゆったりとした活動になっています。



社会勉強も兼ねて近くのスーパーへ買い物へ

## 農園だより

畑は、猛暑日が連日続き、野菜たちが悲鳴をあげています。畑のお世話が思うようにできない状況ですが、なす、ししとう、かぼちゃ、おくら、ピーマンが頑張ってお実をつけています。



## 学校で苦しんでいる子どもを応援します

人間関係が苦手、学校が合わない、不登校気味、学力不振、理解力が弱い、学習に集中できない、勉強が嫌い、などの子どもを積極的に支援します。支援者は現役教師、塾指導者、臨床心理士など様々です。それぞれの専門分野から子どもに合った支援をします。活動費として月1000円から3000円で運営しています。体験期間の2週間は無料です。

お問い合わせは090-9201-3992 渡辺まで



本校の事業は、赤い羽根共同募金を財源とした青葉区社会福祉協議会の「あおばふれあい助成金」の配分を受けて活動しています。

